



学童クラブに一定数配置が義務付けられている「放課後児童支援員」について、その資格要件の拡充等に関する条例を可決しました。(写真は、阿佐谷児童館で宿題に取り組む児童と放課後児童支援員の様子)

平成30年  
第2回定例会

「放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例」等を可決しました

第2回定例会は、5月29日から6月15日まで18日間（土日含む）の会期で開けられました。初日から4日間は17名の議員が区政一般について、質問しました。

今定例会では、区長提出議案6件については原案どおり可決し、議員提出議案1件については継続審査となりました。また、公益財団法人等の経営状況など8件の報告聴取と、荻窪4丁目公園整備に関する1件の陳情審査を行いました。

議会日誌

日	内容
10日	議会運営委員会理事会
17日	議会改革特別委員会 総務財政委員会 議会運営委員会
18日	各常任・特別委員会 議会運営委員会理事会 災害対策特別委員会（視察） 議会運営委員会
19日	災害対策特別委員会（視察）
21日	議会運営委員会
24日	災害対策特別委員会（河川大会）
29日	議会運営委員会理事会 議会運営委員会
30日	議会運営委員会
31日	議会運営委員会理事会
1日	議会運営委員会 本会議
4日	区民生活委員会
5日	保健福祉委員会
6日	都市環境委員会
7日	文教委員会
8日	総務財政委員会
11日	災害対策特別委員会
12日	道路交通対策特別委員会
13日	文化芸術・スポーツに関する特別委員会
14日	議会改革特別委員会
15日	議会運営委員会 本会議
29日	議会運営委員会理事会
30日	議会改革特別委員会 文教委員会（視察）

第3回定例会は9月10日(月)から開会予定です。傍聴のご案内は7面をご覧ください。

今号の掲載内容

定例会の流れ	2
区政を問う 一般質問	3～5
委員会での議案審査の様子 ほか	6
区議会ポスターの写真募集、新議員の紹介 ほか	7
委員会の活動報告、議案等の概要と審議結果	8



## 定例会の流れ

### 本会議（4日～5日間）

- 一般質問：区政について議員が課題と感じていることを質問し、区の執行部が答弁します。
- 議案上程・付託：議案が議会にかけられ（上程）、担当する常任委員会に審査を委ね（付託）ます。



### 委員会（9日間）

- 常任委員会（7～11日目）：付託された議案等を審議します。
- 特別委員会（14～17日目）：特定のテーマについて審議します。

※予算特別委員会・決算特別委員会を除く



### 本会議（1日）

- 委員長報告：常任委員会での審議結果を各委員長が報告します。
- 採決：議会として議案の賛否等を決定するため、多数決を行います。



## スマホで議会をのぞいてみませんか？

区民のみなさまに少しでも議会のことを知ってもらえるように、区議会ホームページで議会の様々な情報を随時発信しています。

### 議会中継

パソコンやスマートフォン・タブレット端末で議会のライブ中継や録画中継をご覧になれます。

ライブ中継している会議は

- ・本会議（定例会・臨時会ごとに開催）

録画中継している会議は

- ・本会議（定例会・臨時会ごとに開催）
- ・予算特別委員会（2月・3月に開催）
- ・決算特別委員会（9月・10月に開催）です。



3月の予算特別委員会の様子



携帯電話等でQRコードを読み取って下さい。議会中継にアクセスできます。



関心はあるけどわざわざ傍聴に行くのは…という方にオススメ！

区議会ホームページ → 議会中継バナー → ライブ中継 または 録画中継

録画中継は会議終了のおおむね24時間後に「速報版」、1週間後に質問者ごとの「詳細版」をご覧になれます。

### 会議録詳細検索

キーワードや議員名などで、会議録の中から簡単に検索ができる機能です。

※会議録とは、本会議や委員会での議員の質問や区長等の答弁を詳しく記録したものです。



携帯電話等でQRコードを読み取って下さい。会議録検索にアクセスできます。

①「詳細検索」をクリック



②例えば、検索語に「井草森公園」と入力して、「検索実行」ボタンをクリック（他の条件は、必要に応じて選択）



・興味のあることだけサッと知りたい  
・忙しくて動画を見ている時間がない  
という方にオススメ！

③検索語が含まれる会議録が、抽出されます。下線部をクリックすると、内容がご覧になれます。



区議会ホームページ → 会議録検索バナー → 本会議の会議録検索（外部リンク）または 委員会の会議録検索（外部リンク）  
会議終了のおおむね2カ月後からご覧になれます。



# 区政を問う 一般質問

区政全般にわたり、区長をはじめとする執行機関に対して行う質問を一般質問といいます。

5月29日・30日・31日、6月1日に17名が質問しました。その要旨をお知らせします。

西武新宿線の開かずの踏切を無くす事業の着手加速を!!



浅井くにお (自民)

**問** 私の生まれ育った地域の大きな課題と悲願は、西武新宿線の開かずの踏切を無くすこと。区を挙げて組織づくり等に取り組み、一日でも早い事業実現を。事業の情勢を注視して行く。

**答** 地域の機運醸成に努めつつ、都市農地の保全に向けて、農地の貸借に関する法律案が今の通常国会に提出されているが、可決成立すると、貸借についての法律第13条第2項の規定に区はどのように対応するか。

**問** 農業委員会などと連携し、農業者向けの説明会・相談会を開催して貸借制度の周知を図る。

**答** 荻窪駅周辺のまちづくりは以前、大々的に取り扱ったが、現在の区の取組や進め方を問う。

**問** 交通安全の取組と連携した総合的・一体的なまちづくりの推進を図る戦略策定に取り組む。



**問** 開催まで800日を切った東京2020オリンピック、青梅街道が聖火リレーのコースと

なるよう都へ強く働き掛けを。  
**答** 都は今後、具体的なルートについて調整すると考える。青梅街道をルートの第一候補として働き掛けていく。

公契約条例の制定を!!  
福祉削減の施設再編計画は見直しを!!



富田たく (共産)

**問** 他自治体でも制定が進む公契約条例の意義・効果の認識は。

**答** 公契約に携わる労働者の適正な労働条件の確保、若手の確保、技術・技能の継承により公共サービスの向上などに繋がる。

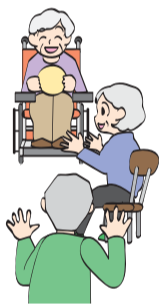
**問** 杉並区として公契約条例制定に向けた検討を進めるべき。

**答** 今後幅広く検討を進める。施設再編計画では区長のトップダウンによって多くの施設が廃止された。児童館廃止で「子どもが家から出なくなった」等の声が届いている。子育て環境が悪化していると指摘する。

**問** そうした意見・要望は特段頂いていない。問い合わせがあった場合、近隣の児童館をご案内する。また、中高生の居場所

**答** 児童館廃止で困っているとの声について、区長の認識は。様々な声を紹介いただいたが、現場に確認したがそういう声は届いていない。

役割、機能を継承することを基本に多世代施設へ具体化を図る。  
**問** 今の答弁を聞くと、高齢者専用スペースが減るということなのか。明確な答弁を求める。



**答** 先ほど答弁した通り機能継承を基本に具体化を図っていく。

違法民泊対策と、公契約における適正な労働環境の整備を



増田裕一 (未来)

**問** 住宅宿泊事業者の届出状況は。また、家主不在型の事業者に対するルールの徹底方法は。

**答** 9件の届出を受理しており、全て家主居住型の事業である。住宅宿泊事業法施行後は2カ月ごとに全事業者より報告を受け、指導・監督を行っていく。特に家主不在型については抜打ちでの現場調査等を行い確認する。

**問** 違法民泊に対して、断固とした姿勢で臨むべきと考えるが、区としての決意を問う。

**答** 旅館業法違反として厳しく指導するだけでなく、区の相談窓口を広く周知し苦情・相談を受け付けるとともに、区と警察署の連携体制を強化していく。

**問** 委託業務の受注業者や指定管理者に対して、社会保険労務士による労働環境モニタリングを実施しているが、実施結果を

どのように受け止めているか。  
**答** モニタリングによって明らかになった課題に対して改善計画の提出を求めるなどにより労働環境の改善につながっており、実施の意義は大きいものと評価。



**問** 公契約における適正な労働環境の改善に向けて、今後の課題と取組について問う。

**答** 区の公共仕事を担う建設業者において技能の継承や中長期的な担い手の確保が大きな課題。公契約条例の制定も視野に入れ、調査・検討を進めていく。

待機児童解消後の総括と障害者・介護の法改正について



今井ひろし (自民)

**問** 待機児童解消後の総括について問う。

**答** 施設整備と未定着者へのマッチング支援の結果達成できた。「待機児童ゼロ」継続のための認可保育所等の整備と保育の質の確保を車の両輪として進めていくことが今後の課題。

**問** 今後の保育所整備と質の維持について問う。

持については区内施設の巡回指導・巡回訪問の拡充や、より実践的な保育士の合同研修を実施するとともに本年4月からは「すぎなみ保育サポートライオン」を開発・運用している。

**問** 障害者総合支援法改正について問う。

**答** 保育所等訪問支援の対象が養護施設や乳児院にも拡大された。入所している療育が必要な児童を把握して相談に対応し、適切な療育先につなげている。

**問** 介護保険法改正に伴う認知症対策について問う。

**答** 新オレンジプランが努力義務となったことに伴い、今後は「ケアパス」の普及や認知症初期集中支援チームの周知を図るほか、幅広い世代へ認知症サポートの養成を行っていく。

ペットが理由の避難所トラブル。区の災害時ペット対策を問う



藤本なおや (自無)

**問** 熊本地震の教訓を踏まえ今年2月に災害時ペット対応ガイドラインを改訂した。この指針の重要性から、区民周知や震災救援所の運営者を対象にガイドライン研修の実施を求める。

**答** 指針改定を受けて今後ペット同行避難について各救援所で

同様に対応できるように「地域防災計画」や運営管理マニュアルの修正を図る。また救援所連絡会を通してガイドラインの周知や同行避難訓練の実施を行う。

**問** 同行避難訓練の実績を問う。

**答** 各救援所での訓練実績は把握しておらず今後把握していく。

**問** 各救援所における室内同伴の可能性を検証すべきでは。

**答** 区の室内同伴への考え方は避難スペースから離れた屋外に飼養場所を設ける事としている。

**問** 区は避難所外でのペット一時預かり施設を事前に確保せよ。

**答** 震災時の一時預かり場所は必要と認識。区として民間施設の状況を把握していく。

**問** 震災時のペット専用ボランティア制度を構築しては。

**答** 今後「杉並どうぶつ相談員」の皆様と災害時の具体的な活動等を協議していく。



## お知らせ

掲載内容は、質疑応答の一部抜粋です。区議会ホームページから質問者別の動画で全部をご覧いただけます。



### 障がい者が高齢になっても障がい者福祉サービスの継続保障を



新城せつこ (平和)

**問** 障がい者が65歳になると、障害者総合支援法7条を根拠に介護保険が優先され福祉サービスが削減される実態がある。7条はサービスを減らしてよいということではない。今回、高齢者になった際おむつ代が下げられた相談を受けた。普遍的な課題であり改善を求めるが。

**答** 高齢者サービスへの移行に当たり、それまでと同等のサービスが受けられなくなったとの声がある。高齢障害者が住み慣れた地域で自分らしく快適に生活するためには、在宅支援サービスの制度のあり方を検討し、支給対象や支給額、支給方法などを見直していく必要がある。

**問** 長期不況と経費削減のため公共サービスの民間委託が拡大し、区関連事業で働く労働者の賃金が低下し、セシオン杉並での賃金未払問題が発生。私たちは、労働条件を守るための公契約条例の制定を求めてきた。区の姿勢を確認する。

**答** より適正な労働環境を確保することで、若手労働者の確保や技能等の継承が図られることにより、公共サービスの質の向上、経営基盤の安定化や区内産



業の活性化等に繋げていくことが重要。今後、労使双方の共通理解といった点にも充分留意し、公契約条例の制定を視野に入れ、調査・検討を進めていく。

### 一人も置き去りにしない教育について



井原太一 (自民)

**問** 学力を確実に身に付けさせつまずきや学び残しをさせないために、学校や教育委員会はどのように取り組んでいるか。

**答** 少人数集団による指導の実施や補助教員等を活用したチームティーチング等を通し、きめ細かな指導をしている。また、パワーアップ教室や学校支援本部等による補習学習を行い、課題やつまずきに応じた支援を行っている。

**問** ①発達障害などの課題を抱える児童・生徒に対してはどのような取り組みをしているか。②生活困窮世帯に対してはいかかか。

**答** ①学習支援教員の活用等により一人ひとりの課題に応じた指導に取り組んでいる。②無料学習塾「中3勉強会&アドバンス」を開催し、ホームページ等への掲載や子どもへのチラシ配布により募集を行っている。

**問** 一人も置き去りにしないために、教育・福祉など縦割り部署の垣根を超えた取組を願う。

な支援体制や、親の経済格差を子どもの学力格差にしない仕組みを整えていくことが重要。今後も教育大綱に基づき、総合教育会議において、教育委員会と意見交換を行いながら、連携・協働の取組を推進していきたい。



### 「第一希望がかなう保育所」と「住まいの支援」について



奥田雅子 (平和)

**問** 2010年度以降、認可保育所を核とした保育施設整備に政策転換をしたのはなぜか。

**答** 認可保育所を核とした整備こそが、待機児童問題の根本的な解決に繋がると考えたため。

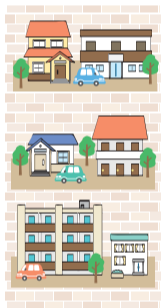
**問** 認可保育所整備率と入所内定率はどのように改善されたか。

**答** この8年間で、認可保育所整備率が約18ポイント増で本年42.4%、認可保育所等入所内定率が約11ポイント増で本年4月が74.0%となっている。

実したホームページの開設に對し必要な支援を行っていく。

**問** 居住支援法人などの連携や、空き家等の利活用について問う。また、住宅確保要配慮者は複合的な課題を抱えているケースが多いが、区の見解は。

**答** 家賃債務保証を行う会社を増やすなど支援体制の拡充を図った。また、空き家等利活用モデル事業で子育て世代向けの賃貸住宅を1棟整備した。入居前後の支援や、区の関係部署との連携強化が今後の課題。



### 行財政改革と情報化政策について



渡辺富士雄 (公明)

**問** 国の働き方改革における最重要課題として長時間労働等が示されたが、区職員の働き方に対する区の考えは。

**答** 仕事の効率化を図り生産性を高めていくとともに、全ての職員が働きやすい職場環境づくりに進めていくことが大切。

**問** 業務効率化と事務量削減のために、業務コンサルタントの導入や新しいテクノロジーを持つ企業との力を借りてはどうか。

他自治体等の事例も参考に調査・研究を進める。

**問** 住民情報システム再構築が大きな効果を生み出して行くために、情報化の推進体制強化が必要と考えるがいかがか。

**答** 再構築後も見据えて庁内の連携・推進体制の強化を検討する。内部の効率化・コスト削減や区民サービス向上に向けて全庁的な視点で取り組んでいく。

**問** これからの行政運営においては戦略的なICT活用が不可欠と考えるが区の決意は。

**答** すでに防災や都市基盤整備の分野等に活用。今後も情報収集に努め、新たなアクションプランに盛り込む方向で検討する。



### 超過負担解消を。みなし寡婦控除の拡大を。介護ロボット



太田哲二 (立民)

**問** 国庫支出金として区が受け取るべきお金が出し惜しみされ、区の超過負担影響額は平成28年度時点で、保育関係だけで約25億円、全体で約41億円となっており、ここ数年で倍増している。この超過負担解消に向けて、区はどう働きかけるか。

**答** 超過負担の問題は地方財政法にも反していることをこれまで以上に強く国へ訴えていくとともに、区民等への周知を図り理解を得ながら、東京都市長会、全国市長会とも連携を取って、超過負担の解消を求めていく。

**問** 未婚のシングルマザーの増加が顕著。区では保育料と区営住宅については「みなし寡婦控除」を実施しているが、国も対象事業の拡大方針を示している。区の今後の取り組みは。

**答** 対象事業の拡大については、国の政令または通知等の改正を踏まえて可能な限り速やかに実施していく。また、区が独自にみなし適用を拡大すべき事業についても総合的に検討していきたいと考えている。

**問** 介護ロボットが特養7カ所で試験的に導入されている。31年度以降の予定は。

**答** 国や都の動きなどを注視しながら、31年度以降についても在宅介護も含めた介護現場での介護ロボットの活用促進に取り組む方向で検討していく。

**問** 区長がその地位を利用して、利害関係者を集めゴルフコンペを開催したり、政治資金パーティー券購入を働きかけたりするなど、公平、公正な行政運営のトップに立つ区長が、倫理法、倫理規定で厳しくただしている利害関係者との無規律な対応は許されない。第三者による検証をつけ、今後は是正することを要望するが、区長の見解を問う。

**答** 対応の問題はない。

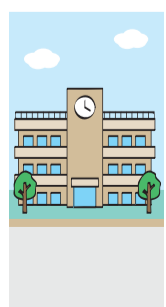


### 田中区長の利害関係者との無規律な対応は重大問題



上保まさたけ (共産)

**問** 今年4月から、低所得者世帯を含む各階層で1割〜3割程度の大規模な保育料の値上げとなった。他区では低所得世帯への保育料負担軽減等の取り組みも行われる中、区が、これまでも保育料の負担増を強いることは大きな問題であると考えているが、一定の理解を得ているものとする。



**問** 今後の学校改革を進めるにあたっての区的基本的な考え方が、改築による財政負担の軽減であり、具体的には1校あたりの延床面積を1300㎡程度削減するなど、施設規模のスリム化による改築経費の縮減を強調している。財政削減を第一に考え、学校施設のスリム化を進めることは、許されないと考えるが区の認識を問う。

**答** 学校規模の適正化を図る。

**問** 区長がその地位を利用して、利害関係者を集めゴルフコンペを開催したり、政治資金パーティー券購入を働きかけたりするなど、公平、公正な行政運営のトップに立つ区長が、倫理法、倫理規定で厳しくただしている利害関係者との無規律な対応は許されない。第三者による検証をつけ、今後は是正することを要望するが、区長の見解を問う。



夜の新宿への区長六公用車利用、公務内容を明らかに



金子けんたろう (共産)

2016年の運転日誌に記載されている小金井市、目黒区への公用車移動の公務内容は、小金井新市長の当選の報告会への出席。目黒区長の選挙事務所を激励に訪問。

区長は新宿区への公用車移動が多く、しかも夜の移動で深夜までが多い。夜の新宿での公務とはどのような公務か。

都庁などの行政機関や式典会場となる民間施設も多数あるため。双方のスケジュールを確認し昼間に時間が取れない場合には夜に懇談することもある。



区長車の運転手の時間外労働時間は毎月100時間を超え、200時間を超える月もある。異常な長時間労働の実態の責任を区長はどう認識しているのか。

庁有車の運転手の勤務管理については、事業者がその責任の下で、適切に対応している。

第1回定例会で秘書課長は、区長スケジュールは毎日破棄との答弁。区の規定や開示された文書を見ると毎日破棄していたとは考えられない。答弁は、記録を隠そうとしたのではないか。

グループウェアのスケジュール機能を用いて紙で印刷した

ものを、随行者の個人的な手持ち資料として、当日生じる予定の変更や追加などを補記・訂正しながらメモ的に利用している。これは保存していない。

「ごみ処理」から「資源管理」の視点で持続可能な社会構築



山本ひろこ (公明)

食品ロス削減に向け、ごみ出しアプリを活用し、飲食店等で発生する余剰食品とユーザーをマッチングするフードシェアリングWebサービスの情報提供を行っているかが。また、フードドライブの常設窓口が設置された環境活動推進センターと新たな杉並清掃工場が連携を図り、今後、環境教育・学習の一大拠点への展開を要望する。

売り切りを推進するWebサービスのPR方法を検討し、多くの事業者や消費者が食品ロス削減に積極的に取り組めるよう支援する。

使用済み紙おむつの再資源化を視野に、まずは保護者・職員の負担軽減を図り保育園で回収を始めてはどうかか。



保護者の声も届いており、他自治体の状況等を調査し、今後取り扱いを検討する。

東京23区と清掃一部事務組

超高齢社会の到来に伴い需要が拡大する紙おむつの再資源化の検討を進めるべき。

再資源化は、森林伐採による資源の枯渇や温暖化等の環境問題と併せ、東京23区の最終処分場の延命化、可燃ごみ削減の視点から大きな課題である。しかし、まだ実証実験の段階であり想定される課題の解決と国の個別リサイクル法の整備状況と併せ今後の状況を見極める。

通学路を安全に！病児保育を拡充し地域偏在・利用料改善を



大槻城一 (公明)

本年5月新潟市で、下校途中の小学生が、痛ましい事件の被害者に。18時まで学校で過ごす放課後等居場所事業が始まった当区で、こうした事件を絶対に防ぎたい。関係機関と地域の連携強化、犯罪抑止効果のある通学路防犯カメラの拡充、また通学路に「通学路防犯カメラ設置地域」と表示した、ポスター掲示等を検討してはどうか。

こうした事件は絶対起こしてはならない。更なる通学路の安全確保対策を決意。防犯カメラの設置場所を検証し、効果的な運用を図る中、拡充を考える。またポスター等は犯罪抑止効果



に繋がるため、検討する。当区は保育定員の倍増に伴い、保護者が働きながら安心して子育てができる、多様な環境整備拡大が急務。病児保育室は現在、JR線と丸の内線周辺の2カ所のみ。区内を広く横断する京王線沿いになく、地域偏在の解消が課題。病児保育利用料について、他区では所得が少ない世帯へ減免制度があるが、当区は一律。配慮が必要と考える。

多様な保育ニーズへのサービス提供は、未来への投資。病児保育は利用者が増え、増設が欠かせないものと認識。今後は区内にバランスよい整備を推進し、利用料についても他自治体を調査し、減免制度を検討する。

平成29年度末まで発行した区債307億円に対して必要となる利払いの総額は約24億円。

異次元の金融緩和はいつまでも続かない。もし、これらの区債の発行利率が正常金利水準の4%であったとしたら、償還までに必要な利払いの総額は、いくらになっただろうか。

償還までに約123億円が必要となるところであった。

高齢化により担税力が低下している今日、利払い負担の増は、将来の経常収支比率を上昇させる大きな要因となる。財政の柔軟性が失われることから、年内に予定されている各種計画の改定においては、金利上昇を踏まえた検討を行う必要がある。

金融緩和と政策の縮小となれば、金利が上昇するため、これまでより高めの利率で計算する。経常収支比率80%以内の達成は厳しい状況になると考えているが、行財政改革により、できる限り抑制に努めたい。

自動火災報知設備が未設置の建物に小規模認可保育園が開設されていた(消防法令違反)。

区として対応状況を確認していなかった。6月中を目途に設置を完了する旨の確約を得た。

区の防犯力向上を！座・高円寺稽古場に区民利用枠を！

田中ゆうたろう (美杉)

一体化し、塀のない同校には、塀の代わりとなる十分な警備体制が本来求められる。強化せよ。

警備員は他校が1名のところ、同校は2名を配置。今後も、午前8時から午後4時までの校庭内立入禁止時間帯の安全確保のため、防犯カメラによる監視、警備員の巡回とともに、警備体制の実施を周知して、抑止力の強化につながるよう工夫する。

演劇の社会的な役割が広がる中で、劇場もまた、演劇のためにだけ存在する時代は終わしつつある。障害児のコミュニケーションスキル向上等、舞台芸術の「社会包摂活動」としての効果はどう評価するか。また座・高円寺の地下稽古場に、障害児等区民の利用枠を設けよ。

障害児自ら演劇等を行うことで自己肯定感が育まれ、子どもの成長に寄与すると認識。現在、座・高円寺稽古場は、座・高円寺1のホールで行う主催・提携公演の稽古場等として使用しているため、現状では障害児等の利用枠の新設は難しい。

必要調査を実施、周辺環境などの調和を図っていく。

下井草自転車集積所跡地の残地をオープンスペースや屋内スペースとして確保し、子どもの居場所に供するよう求める。

総合的な観点から、区として検討している。

河北病院の移転改築で阿佐ヶ谷のけやきの森が消滅

阿佐ヶ谷のけやきの森が消滅

阿佐ヶ谷のけやきの森が消滅

阿佐ヶ谷のけやきの森が消滅

阿佐ヶ谷のけやきの森が消滅

阿佐ヶ谷のけやきの森が消滅

阿佐ヶ谷のけやきの森が消滅

朝鮮半島の情勢は歴史的な転換点を迎えようとしている。朝鮮戦争の終結と平和的統一についての区長の見解は。

南北統一に向けた歴史的な動きと認識しているが、今後も予断を許さない状況と受け止めている。

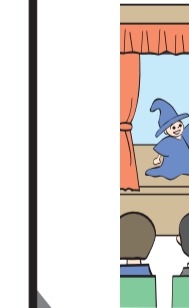
河北病院の移転改築で阿佐ヶ谷のけやきの森の消滅が懸念される。南西部以外すべて伐採される計画だが、区は「顕彰表彰屋敷林」杉並らしいみどりを保全するための地区計画制度にはどのようなものがあるか。

地区計画制度では、地区施設としての緑地や緑化率を定めることにより、みどりの保全を図ることとなる。

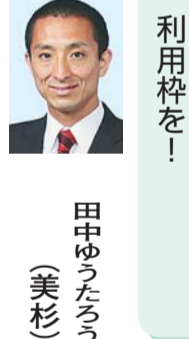
けやき屋敷の植生や生物相の調査が必要と考えるが、いかがか。過去の「杉並区自然環境調査」では、区内でも有数の、自然性が高く安定した植物相という結果が出ている。この森を失ってはならない。

必要調査を実施、周辺環境などの調和を図っていく。

下井草自転車集積所跡地の残地をオープンスペースや屋内スペースとして確保し、子どもの居場所に供するよう求める。総合的な観点から、区として検討している。



田中ゆうたろう (美杉)



松尾ゆり (杉わ)



《特集》

# 常任委員会での議案審査の様子

本会議で提出された議案などは、関係する委員会で質疑が行われ審査されます。審査が終わった議案などは、委員長からその結果が議長に報告され、本会議で採決を行い、議会の意思を決定します。

第2回定例会最終日（6月15日）に報告された常任委員会委員長報告（要旨）をお知らせします。

※委員長報告の全体は、区議会ホームページの議会中継（録画）または会議録（9月ごろに掲載）でご覧になれます。

## 区民生活委員会

杉並区特別区税条例等の一部を改正する条例（議案第43号）

**質** 特別区民税及び特別区たばこ税の改正による区の税収への影響は。

**答** 国の試算をもとにすると、特別区民税改正による、区の税収への影響は、約2100万円の増収になるものと推測。同じく特別区たばこ税による影響は、今年10月から半年分で約7000万円余の増になり、5年後、今回の見直しが生じて実施された場合は、1年間で約4億5000万円余の増を見込んでいる。

### 委員からの意見

◇給与所得控除については、子育て等を行っている家庭に対しては負担増を生じないような措置が、また、たばこ税についても激変緩和措置がとられていることなど、一定の配慮がされていることを確認した。

◇個人所得課税の見直しに関しては、基本的には高額所得者に



とって増税であるが、フリーランスなど低所得者に対しては減税となることも考えられ、広がり一方である格差・貧困問題解消の一助になるものと判断する。

審議結果「原案どおり可決」

ほか

## 保健福祉委員会

杉並区放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例（議案第46号）

**質** 放課後児童支援員とは何か。児童クラブに一定数配置が義務づけられた、専門的な知識、技術をもつ職員である。

**このほかの質問**  
 ●放課後児童支援員の資格要件の拡大について  
 ●委託事業者での放課後児童支援員について  
 ●これまでの従事資格要件について

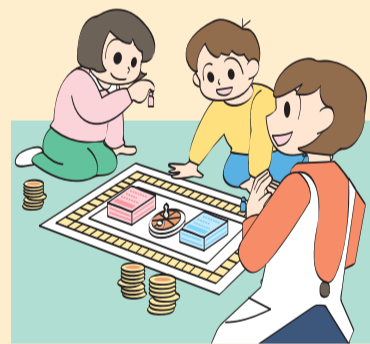
### 委員からの意見

◇教員資格にかかわる文言の改定は、区民にとってよりわかりやすい条文となり、潜在的な有資格者が放課後児童支援員の充実に寄与するものと期待され、条例改正は適正なものと考えられる。

◇アルバイト等で児童クラブ事業にかかわり始めた者が経験を積み、次なるステップに進むチャンスを広げることになり、人材確保につながることも期待。

直営の児童クラブにおける放課後児童支援員の採用については、今回の改正による変更は生じないことを確認した。

◇基礎資格が緩和されることで質の低下を懸念する声がある一方、実務経験がありながら高卒でないために正規の放課後児童



支援員になれない方への救済措置にもなる。今後、放課後児童支援員の基本給や勤務給への補助など、処遇向上に取り組むことを求める。

審議結果「原案どおり可決」

このほか2議案の審査を行いました。

ほか

# 区議会のICT化を進めています！

現在、杉並区議会ではICT活用推進検討委員会を立ち上げ、  
 ○ペーパーレス化による環境負荷や経費の軽減  
 ○効率的で迅速な議会運営  
 を目指して、議会のICT化の検討を進めています。

具体的には以下のような取り組みを実施しています。

### ●ペーパーレス化による経費削減

文書共有システム（電子本棚）を活用し、議会資料を電子データで試行的に配付しており、紙資料の削減を進めています。

### ●議会事務局と議員との連絡手段の向上

議会事務局と議員間での連絡および日程共有の手段としてコミュニケーションツールを活用し、連絡・調整における事務の簡素化、迅速化、効率化を実現しています。

### ●災害時の緊急連絡手段の確保

災害時でも連絡が取れるコミュニケーションツールを導入することで、緊急時でも議会事務局と議員間で連絡や情報共有を行えるようにしています。

こうした取り組みの一環として、本会議や委員会で使用する資料を紙ではなく電子媒体で配付・共有するための「文書共有システム」について全議員を対象に6月13日（水）に勉強会を開催し、その使用方法やメリットについて専門家から説明を受けました。



文書共有システムについての勉強会の様子



## みなさんからの写真でポスターを作っています！

みなさんからの写真でポスターを作っています！杉並区議会では、より多くの方が議会に興味を持っていただけるよう、年4回（2月・5月・9月・11月）の定例会の開催をお知らせするポスターの写真、年間を通じて募集しています。

■**内容**：杉並区内で撮影した、季節を感じる風景や表情豊かな人物写真など、未発表の作品。

※人物が写っている場合は、その人物の許可を得ていること。

■**応募方法**：データまたはプリントで①撮影者の住

所・氏名・電話番号、②撮影場所、撮影年月日、被写体についての簡単な説明を明記の上、区議会事務局へ郵送、持参またはメールにて応募してください。なお、メールの場合はデータサイズを3MBまで縮小し、件名を「区議会ポスター写真応募」としてください。

■**その他**：①杉並区議会広報委員会で審査します（応募された方全員にささやかな記念品をご用意しています）。②区議会HPに募集の詳細を載せています。

■**お問い合わせ・応募先**：区議会事務局 広報担当  
✉kugikai-j@city.suginami.lg.jp



「応募写真で作成した第2回定例会のポスター」

### 応募写真の一部をご紹介します！



## 区議会を傍聴してみませんか？



▶傍聴席から見た議場

第3回定例会は、9月10日（月）から開催予定です。会議の詳細な日程は、開催の約1カ月前に区議会ホームページ等でご案内します。

傍聴を希望される方は、当日、直接区議会事務局（区役所中棟3階）へお越しください。

また、本会議はライブ中継・録画中継も行っています。パソコンだけでなく、スマートフォンからもご覧になれますので、どうぞご利用ください。

### 「一般質問」って何ですか？

**本** 会議で、議員が区の事務の執行状況や将来の方針・計画、疑問点などについて、区のことを質問して確かめることをいいます。質問項目は、財政や福祉、防災、まちづくりなど区政全般にわたります。



一般質問は、聞きどころ、見どころ満載！議場は緊張感につつまれ、時には迫力あるやり取りもあるんです！



### 委員会も傍聴できますか？

**委** 員会もどなたでも傍聴できます。委員会では、議案や請願・陳情などを審査します。杉並区議会では、5つの常任委員会、議会運営委員会、4つの特別委員会が設置され、部門ごとに分かれて検討し、理解と議論を深めています。



委員会では具体的な質疑がされるので、何について話し合っているのか、傍聴が初めてでもわかりやすいんです。



### 新議員の紹介

6月24日実施の杉並区議会議員補欠選挙の当選者を紹介します。



議員氏名 小川 宗次郎  
所属会派 杉並区議会自由民主党  
住 所 松ノ木3丁目3番12号  
電話番号 03-5306-1900



議員氏名 関口 健太郎  
所属会派 立憲民主党杉並区議団  
住 所 高円寺南4丁目28番3号  
高円寺ビル308  
電話番号 03-6318-9286

### お知らせ

#### ◆議員の辞職

木梨もりよし議員（共生）  
平成30年6月17日付

### 義援金を届けました

平成30年7月豪雨による被害に対し、区議会議員有志による義援金を全国市議会議長会を通して届けました。

### 陳情の審査結果

【不採択】

◆荻窪4丁目公園整備に関する陳情（30陳情第1号）



# 常任委員会・特別委員会等の活動をお知らせします（6・7月）

議案審査における議案各号の概要と審議結果は、下段をご覧ください。

## 常任委員会

### ◇総務財政委員会

【開会日】30年6月8日
【所管事項調査】
(1) 杉並区総合計画(10年プラン)・実行計画(3年プログラム)等の改定について
(2) 杉並区まち・ひと・しごと創生総合戦略の改定について ほか3件

### ◇区民生活委員会

【開会日】30年6月4日
【議案審査】第43号
【所管事項調査】
(1) ふるさと納税の取組について
(2) 「すぎなみフェスタ2018」の開催概要等について ほか1件

### ◇保健福祉委員会

【開会日】30年6月5日
【議案審査】第44～46号、議員提出議案第2号
【所管事項調査】
(1) 平成29年度「臨時福祉給付金（経済対策分）」について
(2) 認可保育所整備・運営事業者（平成31年4月開設分）の選定結果について ほか1件

### ◇都市環境委員会

【開会日】30年6月6日
【陳情審査】30陳情第1号
【所管事項調査】
(1) 区立柏の宮公園拡張に伴う公園整備の基本計画策定について
(2) 平成29年度杉並区みどりの実態調査（第10回）結果の報告について ほか1件

### ◇文教委員会

【開会日】30年6月7日
【所管事項調査】
(1) 平成30年度区立学校在籍者数等について（平成30年5月1日現在）
(2) 中学校特別支援教室の拠点校及び巡回指導エリアについて ほか3件
【視察日】30年7月30日
【視察内容】図書館の改修及び小・中学校の改築に関する調査（中央図書館、富士見丘小・中学校整備予定地）

## 議会運営委員会

【開会日】30年6月1日
【議 題】議員提出議案について
【開会日】30年6月15日
【議 題】議案審査結果報告について ほか

## 特別委員会

### ◇災害対策特別委員会

【開会日】30年6月11日
【所管事項調査】
(1) 全国瞬時警報システム全国一斉情報伝達訓練について
(2) 地震に関する地域危険度測定調査（第8回）の結果について ほか2件

### ◇道路交通対策特別委員会

【開会日】30年6月12日
【所管事項調査】
(1) 外環道の進捗状況について
(2) 杉並区の交通対策について

### ◇文化芸術・スポーツに関する特別委員会

【開会日】30年6月13日
【所管事項調査】
(1) スポーツツーリズム推進事業の取組について
(2) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた区の取組について ほか1件

### ◇議会改革特別委員会

【開会日】30年6月14日
【所管事項調査】
(1) 議会基本条例について
【開会日】30年7月30日
【所管事項調査】
(1) 議会基本条例について

## 議案等の概要と審議結果

○＝賛成 ×＝反対 平成30年6月15日議決（※は6月1日議決等）

議案番号	件名	概要	自民	公明	平和	共産	自無	未来	立民	杉わ	共生	美杉	無	維新	結果
43号	杉並区特別区税条例等の一部を改正する条例	特別区たばこ税の税率の改定等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
44号	杉並区介護保険条例の一部を改正する条例	介護保険法施行令の一部改正に伴う規定の整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
45号	杉並区指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営等の基準に関する条例の一部を改正する条例	指定地域密着型サービス事業者の指定の申請者に係る基準等の改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
46号	杉並区放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	放課後児童支援員の資格要件の改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
47号	人権擁護委員候補者の推薦について※	矢澤久美子（やざわ くみこ）氏を候補者として推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
48号	人権擁護委員候補者の推薦について※	宮島盛隆（みやじま もりたか）氏を候補者として推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
報告7号	地方自治法第180条第1項の規定により指定された損害賠償額の決定の専決処分をしたことの報告について※	2件の法律上の義務に属する損害賠償額を報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告聴取
報告8号	平成29年度繰越明許費繰越計算書について※	総務費等6事業で、30年度に2億4,895万40円を繰り越す。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告聴取
報告9号	平成29年度事故繰越し繰越計算書について※	避けがたい事故によって、30年度に3事業993万3,240円を繰り越す。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告聴取
報告10号	杉並区土地開発公社の経営状況について※	土地取得：なし 土地処分：6927.86㎡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告聴取
報告11号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団の経営状況について※	スポーツの普及や健康づくりを目的として行われている各種の区民スポーツ教室の実施、区民体育祭やスポーツレクリエーション大会運営のほか、指定管理施設と受託施設の効率的な管理運営に努めた。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告聴取
報告12号	公益財団法人杉並区障害者雇用支援事業団の経営状況について※	来所・訪問等による就労相談や登録制による就労・生活支援のほか、職業準備訓練等を行う就労移行支援事業などを実施し、平成29年度は67人が就職した。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告聴取
報告13号	下井草駅整備株式会社の経営状況について※	駅舎施設等を西武鉄道株式会社に賃貸した。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告聴取
報告14号	公益社団法人杉並区成年後見センターの経営状況について※	平成30年度4月のウェルファーム杉並複合施設棟への移転を踏まえ、法人後見の受任拡充に向け、法人後見受任基準の整備を行うとともに、区民等からの成年後見制度に関する相談対応や区長申立て等手続き支援の実施、普及啓発活動などを進め、専門職後見人の紹介や法人後見の実施などのサービス提供を行った。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告聴取
出議員提案	2号 杉並区国民健康保険条例の一部を改正する条例	国民健康保険料に係る条項の追加	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	継続審査

議員別の表決結果は、区議会ホームページの「議案の一覧」でご覧になれます。

《会派名・構成人数》（平成30年6月15日現在）

自民／杉並区議会自由民主党（11人）、公明／杉並区議会公明党（8人）、平和／いのち・平和クラブ（5人）、共産／日本共産党杉並区議団（5人）、自無／自民・無所属クラブ（5人）、未来／区民フォーラムみらい（4人）、立民／立憲民主党杉並区議団（3人）、杉わ／杉並わくわく会議（1人）、共生／共に生きる杉並（1人）、美杉／美しい杉並（1人）、無／無所属（1人）、維新／日本維新の会（1人）